



よつば便り

平成 24 年 05 月
よつばの会発行
NO. 8

「岡山市発達障害者支援センター」発足

一月二十二日ふれあいセンターにて、岡山市発達障害者支援センター発足事業が開催されました。よつばの会でもパネルを展示させて頂きました。



これまで発行した「よつば便り」なども並べました。大勢の方の参加があり大盛況でした。会からも数名の方が有意義な時間を過ごしました。

「新サポーターさんのご挨拶」

中央図書館で活動するY君のサポーターさんです。

昨年の秋からY君のサポーターをさせて頂いています。よく解らないまま引き受け、私自身男の子に接するのは初めてなので、ドキドキしましたが、新しく可愛いお友達が出来て嬉しく思っています。これからも宜しくお願い致します。
(サポーター 恩地)

昨年秋から初めてサポーターをさせて頂いています。Y君のサポーターが上手く出来ているのか？これで良かったのか？不安になる事もあります。でも、先月出来ていなかった事が、次の時は出来ていたりして、Yくんなりに我慢して頑張っている姿を見ると嬉しくなります。機会があれば、別の方のサポートも見させて頂いて、参考にさせて頂きたいと思っています。

(サポーター 東郷)

綺麗に整頓された本棚



中央図書館では、Y君の活動中は右のような看板が出ています。



Yくんは、児童書コーナーでシリーズ物、分類番号で並べ直しています。同じ作業の繰り返しですが、一時間静かに集中して行っています。

岡輝公民館から、活動の場を中央図書館に移して、仕事の内容も全然違い、最初は戸惑ったようですが、段々慣れて来て上手に出来るようになりました。

Aさんを受け入れて下さいましたPAPASS（美容室）でアンケートに答えて頂きました。

・困った事は？

スタッフが忙しくしている時でも、自発的に仕事を見つけてしてくれたので困らなかった。

・嬉しかった事は？

彼女が成長してゆく姿を見る事が出来、人見知りのAさんが、スタッフ全員と話したり、お客様とも接して積極的に近づいている事が嬉しかった。

・中学生の職場体験を受け入れるような気軽な気持ちで来て頂きました。小学生の時からAさんを知っていましたが、スタッフとも問題ないと思っていました。時と共にAさんが慣れて来て、テキパキと仕事をする姿、ニコニコと皆と話す様子を見て嬉しかったです。